

## テーマ：フッ化糖を用いた高反応性グリコシル化法の開発

糖鎖は、ペプチドに並ぶ生体分子群であり、細胞間の認識やたんぱく質の形成などの生命現象に深く関与する。これまでに糖鎖の機能解明を目指して、構造活性相関研究および合成研究が盛んに進められている。しかしながら糖鎖の合成中間体は反応性と安定性の両立が困難であり、合成操作が煩雑になるなどの課題が残っている。そこで本研究では、比較的安定なフッ化糖を対象に高い反応性を示す新規グリコシル化法を開発し、これを起点に反応性の確保に課題があった複合糖脂質の合成法確立を目指している。